

平成 29 年度静岡県高校サッカー新人大会西部地区大会要項

- 1 主 催 静岡県高等学校体育連盟・一般財団法人静岡県サッカー協会
- 2 主 管 静岡県高等学校体育連盟西部支部サッカー専門部
- 3 期 日 平成 29 年 12 月 17 日（日） ～ 平成 30 年 1 月 28 日（日）
- 4 会 場 各高等学校グラウンド・遠州灘海浜公園・小笠山運動公園エコパ・竜洋運動公園 他
- 5 参加資格 (1) (公財) 日本サッカー協会に 2 種登録した者。
(2) 平成 11 (1999) 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一学年での出場は 1 回限りとする。
(3) 全日制・定時制の混成チームは認めない。
(4) 人数不足による混成チームの参加を認める。
(5) 外国人留学生のエントリー数は、4 名以内とする。そのうち、同時に試合に出場することができるのは 2 名以内とする。
- 6 参加校 42 校 (42 チーム)
- 7 県大会出場チーム数 10 校 (中部 10、東部 10) 各地区 10+選手権決勝地区
- 8 競技形式 (1) 予選ラウンド、決勝トーナメント方式で行う。
(2) 予選ラウンド
1 ブロック 5～6 チームによる 8 ブロックの総当たり方式
試合時間は 80 分 (40 分ハーフ) とし、ハーフタイムのインターバルは原則として 10 分とする。延長戦は行わない。
順位決定方法について
①勝点 (勝 3・分 1・負 0) ②得失点差 (総得点－総失点) ③全試合の総得点
④当該チーム同士の対戦結果 ⑤前記項目が同一の場合は抽選
(3) 決勝トーナメント
各ブロック 1 位・2 位チームによるトーナメント方式
試合時間は 80 分 (40 分ハーフ) とし、ハーフタイムのインターバルは原則として 10 分とする。勝敗が決しない場合は 20 分 (10 分ハーフ) の延長戦を行う。
なお、決しない場合は、PK 方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。
ただし、1 回戦及び決勝戦以外は延長戦を行わず、PK 方式により勝敗を決定する。
(4) トーナメント方式 1 回戦の敗者による県大会出場チーム決定戦 (9 位決定戦)
4 チームずつの 2 ブロックでの総当たり方式
試合時間は 80 分 (40 分ハーフ) とし、ハーフタイムのインターバルは原則として 10 分とする。延長戦は行わない。
順位決定方法について
① 勝点 (勝 3・分 1・負 0) ② 得失点差 (総得点－総失点) ③ 全試合の総得点
④ 当該チーム同士の対戦結果 ⑤ 前記項目が同一の場合は抽選
- 9 競技規則 2017/18 (公財) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
ただし、以下の項目については本大会規定を定める。
(1) 大会参加申し込みした選手のうち、各試合の登録選手は最大 25 名とする。
競技開始前の登録と試合時の背番号が一致すること。
(2) 交代に関しては競技開始前に登録した選手から 8 名まで とし、交代票を使用すること。

- (3) 本大会において退場を命じられた競技者は、次の公式試合 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会で決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた競技者は、次の 1 試合の出場資格を失う。
なお、各リーグにおける警告処分は、持ち越さないものとする。(試合数の違いから)
- (5) テクニカルエリア：原則として設置するものとする。
- (6) ユニフォームについて
 - ア 正副 2 着を必ず携行すること。(FP・GK 共に副は、シャツ・ショーツ・ストッキングそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること。)
 - イ 背番号はシャツの前面・背面に着け、1～25とし、これ以外の番号は使用できない。
- (7) 会場校は本部席を設け、試合記録をとること。
- (8) 雨天決行、ボール持ち寄り(公認球)
- (9) メンバー表はゲーム開始 30 分前に本部と相手チームに提出すること。
- (10) 飲水タイム WBGT28℃以上を目安としてとる。(乾球 31℃以上)
- (11) 試合途中でも雷鳴が聞こえたり雷雲が近づいたりする様子がある時は、試合続行の可否を会場責任者が判断し、大会責任者と協議し決定する。

***試合中における中止・中断の決定について**

会場責任者の判断に委ねるものとする。

その後の処置は実行委員会(役員会)において協議の上決定する。

雷の音が鳴ってから 30 分は待機する。

中止・延期の目安は待機してから 60 分を目安とする。

前半が終了していない場合は後日、再試合を最初から行う。

前半終了後に中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

一方の責任により中止になった場合は、帰責事由のあるチームを 0 対 3 の負けとする。

- (12) 記録用紙、審判報告書は後日、浜松西高校 松山 まで送付のこと。

***大会実施要項に記載されていない事項については、大会実行委員会(役員会)において協議の上決定する。**

- 10 備考 (1) 会場校に迷惑をかけないこと。生徒の更衣場所等は最後に顧問が点検のうえ会場校の先生に連絡して帰ること。また、ゴミは各校・各自必ず持ち帰る。校内禁煙を応援者にも連絡して下さい。
- (2) 音の出る応援や駐車場については会場責任者に確認をとること。
- (3) 試合結果、退場・警告者を会場校から下記へ連絡して下さい。名前も必ず連絡して下さい
夏目 透 ①携帯 090-1988-5109

②メール cmnnpn464@yahoo.co.jp

【メールの記載事項例】

12/15 袋井会場

① A3-1B (0-1・3-0) 警 A5 富士太郎(ラ) 退 A12 遠州二郎(阻)

② C2-2D (1-0・0-1) (延 0-1・1-0) PK5-3 警 C10 駿河三郎(反)

- (3) 審判の変更は各自でお願いします。
なお、変更後は浜松市立高校 夏目先生に連絡して下さい。